

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 1月28日

横浜地方裁判所川崎支部民事部

裁判所書記官 中 川 晃 久

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 2月12日から 令和 8年 2月18日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 2月25日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所川崎支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 3月17日 午前 9時30分 場 所 横浜地方裁判所川崎支部民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 3月 5日 午前10時00分から 令和 8年 3月 5日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行、損害保険会社、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 1月28日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。なお、特別売却実施期間中 の買受申出の受付は、午前10時から午後3時までの間(午後0時15分から午後1時 までの間を除く。)に行います。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	28, 290, 000 22, 632, 000	一括	5, 658, 000	125, 998	0
1	5, 430, 000				
2	22, 860, 000				
				</	



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 川崎市川崎区境町 |
| | 地 番 | 8番74 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 67.20平方メートル |
| 2 | 所 在 | 川崎市川崎区境町8番地74 |
| | 家屋 番号 | 8番74 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 31.12平方メートル
2階 31.12平方メートル
3階 27.81平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年12月15日

横浜地方裁判所川崎支部民事部

裁判所書記官 中 川 晃 久

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

Bが占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 川崎市川崎区境町 |
| | 地 番 | 8番74 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 67.20平方メートル |
| 2 | 所 在 | 川崎市川崎区境町8番地74 |
| | 家屋 番号 | 8番74 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 31.12平方メートル
2階 31.12平方メートル
3階 27.81平方メートル |



令和7年(ケ)第55号
令和7年 8月15日受理
令和7年 9月24日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所川崎支部

執行官 森田 政章

物 件 目 録

1. 所 在 川崎市川崎区境町
 地 番 8番74
 地 目 宅地
 地 積 67.20平方メートル
2. 所 在 川崎市川崎区境町8番地74
 家屋 番号 8番74
 種 類 居宅
 構 造 木造スレートぶき3階建
 床 面 積

1階	31.12平方メートル
2階	31.12平方メートル
3階	27.81平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	川崎市川崎区境町8番12-1号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☒ ほぼ建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件2 関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		☐ 債務者 ■B	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■A(所有者)、■B(占有者))の陳述/□提示文書()の要旨			
占有権原		☐ 賃借権 ■使用借権 ☐	
占有開始時期		令和 年 月 日	
最初の	契約日	令和 年 月 日	
契約等	期間	令和 年 月 日から ☐ 令和 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の	期間	令和 年 月 日から ☐ 令和 年 月 日まで 年間	
契約等		☐ 期間の定めなし	
契約等	貸主	■所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	■占有者 ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (令和 年 月分から令和 年 月分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (□敷金 円 □保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		■上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (所有者)	・ 物件 2 建物には、妻である B とその家族が居住しています。郵便受けに、(株) 福原電設の表示がありますが、同社は、物件 2 建物を使用していません。 ・ 私は、物件 2 建物から退去し、別の場所に住んでいます。物件 2 建物内には、私の動産類が少し残っていますが、B とは離婚を前提に別居しているため、私が物件 2 建物に戻って居住することはありません。 ・ 私と B との間では、物件 2 建物の使用に関し、契約や金銭のやりとりはありません。 ・ 物件 2 建物に大きな不具合箇所はありません。境界の争いもありません。
■ B (占有者)	・ 物件 2 建物には、私とその家族が居住しています。 ・ 夫である A とは、昨年 9 月頃から別居しています。私と A との間では、物件 2 建物の使用に関し、契約や金銭のやりとりはありません。 ・ 物件 2 建物に大きな不具合箇所はありません。室内に設置した鳥かごでインコを 1 1 匹飼っています。

執行官の意見
・ 目的物件の状況は、土地建物位置関係図、建物概略間取図及び写真のとおりである。 ・ A、B の陳述及び物件 2 建物の状況から、A と B との間では、世帯分離がされていると考えられ、A が今後物件 2 建物に居住することはないと明言していることから、物件 2 建物の占有関係は、B の独立の占有を認め、使用借権と認定した。 ・ 評価人の調査によると、物件 1 土地は、東側で建築基準法 4 2 条 1 項 1 号に認定される市道に接しているとのことである。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年 8月15日(金) 15:40-15:50	目的物件所在地	外観調査 写真撮影 通知書差置
令和7年 8月18日(月) 15:40-15:49	電話聴取	所有者から事情聴取
令和7年 8月25日(月) 11:15-11:16	横浜地方法務局 川崎支局	法人資格証明書交付申請
令和7年 8月25日(月) 17:40-18:10	目的物件所在地	占有者と面談 立入調査〔評価人同行〕写真撮影

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

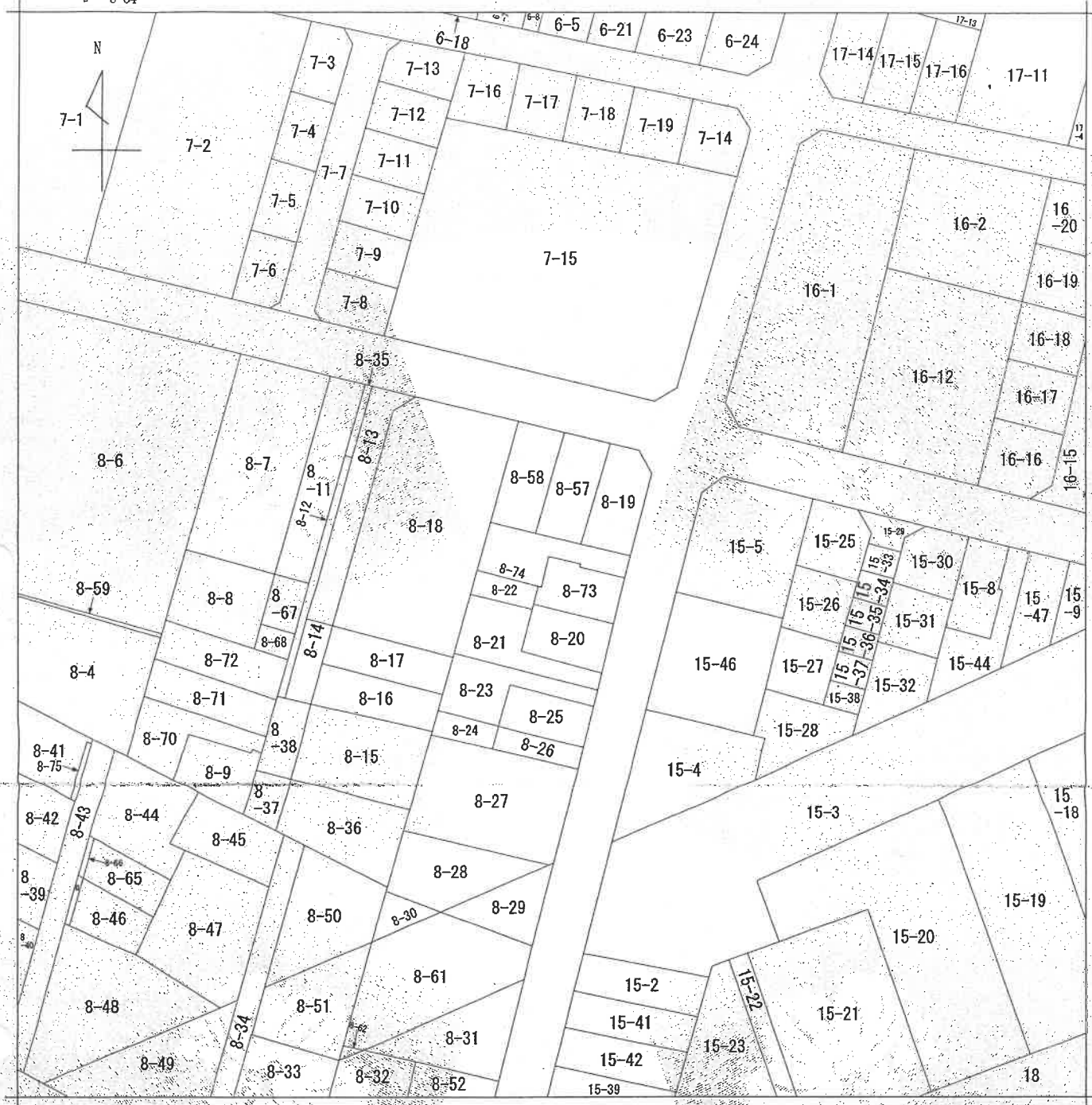
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5枚目)

イ 16-26
ロ 8-64



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部分	所在	川崎市川崎区境町			地番	8番74		
出力縮尺	1/500	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		
作成年月日	昭和47年8月15日			備付年月日(原図)	昭和47年8月15日			補記事項

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方法務局川崎支局管轄)

令和7年6月10日

東京法務局豊島出張所

整理番号：H16320-1

登記官

(6枚目)

(1/1)

A4判に縮小

登記年月日：令和5年7月18日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方支務局川崎支局管轄)
令和7年6月10日 東京法務局豊島出張所

登記官

(7枚目)

建物図面

家屋番号 8-74

建物の所在 川崎市川崎区境町8番地74

各階平面図

1階2階(各階同型)

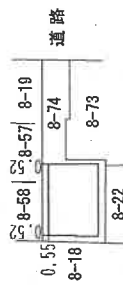
求積表

2.098	2.502	6.718	4.600	6.825
$0.107 \times 2.098 = 0.224486$				
$6.718 \times 4.600 = 30.902800$				
計 31.127286				
床面積 31.12㎡				

3階

求積表

2.098	2.502	5.808	3.640	0.910	6.825
$0.107 \times 2.098 = 0.224486$					
$5.808 \times 4.600 = 26.716800$					
$0.910 \times 0.960 = 0.873600$					
計 27.814886					
床面積 27.81㎡					



作成者

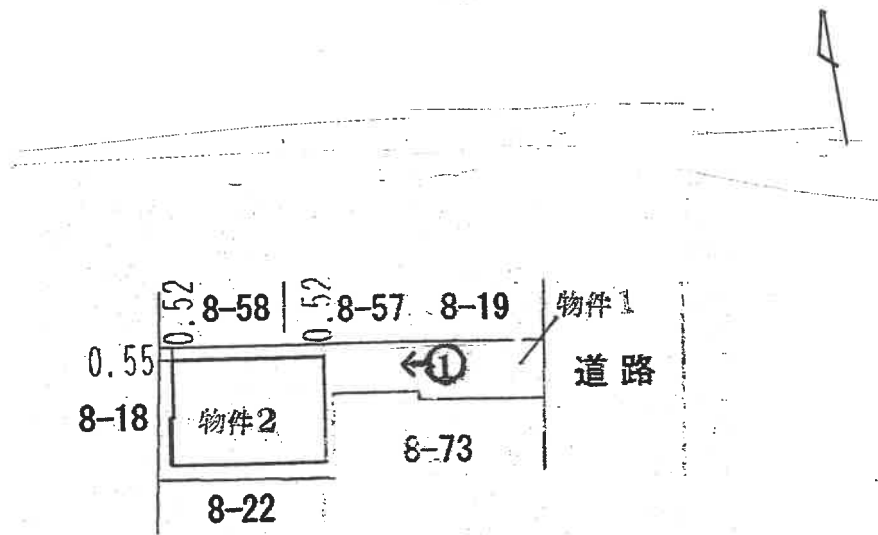
縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

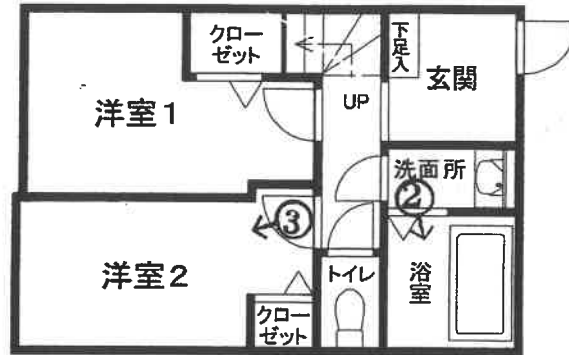
A4判に縮小

土地建物位置関係図
 ←○は写真撮影位置・方向

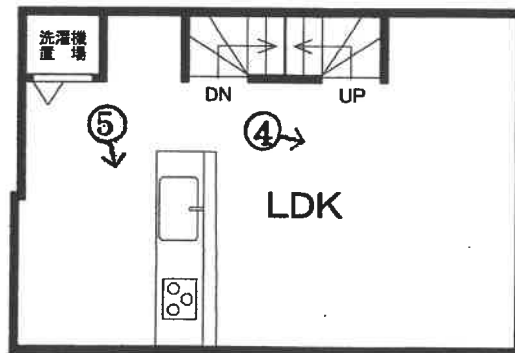


建物概略間取図

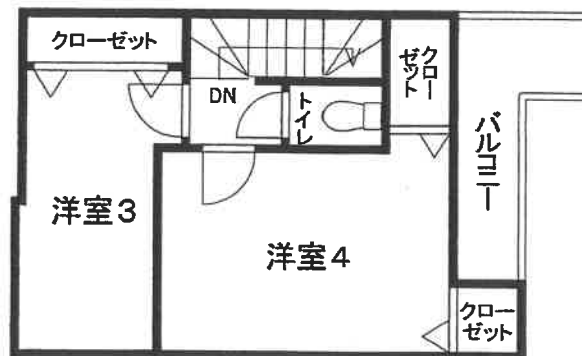
○は、写真撮影位置・方向を示す。



1 階



2 階



3 階

①

物件2



②



③



④



⑤



令和 7 年（ケ）第 55 号
令和 7 年 8 月 25 日 現地調査
令和 7 年 9 月 1 日 評 価

横浜地方裁判所川崎支部

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

西 川 浩 美

第1 評価額

一括価格（合計）	
金28,290,000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金5,430,000円
物件2（建物）	金22,860,000円

- ① 一括価格は、物件1、物件2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		住居表示 「川崎区境町8番12-1号」
特 記 事 項		
なし		

*現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 川崎市川崎区境町 |
| | 地 番 | 8番74 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 67.20平方メートル |
| 2 | 所 在 | 川崎市川崎区境町8番地74 |
| | 家屋 番号 | 8番74 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 31.12平方メートル
2階 31.12平方メートル
3階 27.81平方メートル |



第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等 (物件1)

位 置 ・ 交 通	J R 東海道本線「川崎」駅の南東方約1.5 k m (道路距離)。「さつき橋」バス停より徒歩約4分。(附属資料「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	一般住宅、アパート等が混在する住宅地域。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第二種住居地域 60% 200% 準防火地域 第3種高度地区、宅地造成等工事規制区域
画 地 条 件	規 模 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢	67.20m ² 不整形 間口約2.5m、奥行約17m 概ね平坦
接 面 道 路 の 状 況	東側約2.5mが幅員約6mの舗装市道(建築基準法第42条1項1号)にほぼ等高に接面している一方路地。	
土 地 の 利 用 状 況 等	物件2の建物敷地等として利用されている。建物の配置は附属資料建物図面写のとおり。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 都 市 ガ ス 下 水 道	あり あり あり
特 記 事 項	◇目的土地について、すべての境界標までは確認できなかったが、現況、公図、法務局備付の地積測量図、建築計画概要書の配置図等を基に確認を行い、登記数量を採用した。なお、建築計画概要書記載の敷地面積は67.16m²となっている。 ◇建築計画概要書には準防火地域内の準耐火建築物により、建蔽率70%と記載されている。 ◇物件1土地は、川崎市の水害ハザードマップの浸水想定区域内にある。	

2. 建物の概況及び利用状況 (物件2)

区 分	主である建物	
建築時期及び経済的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日	令和4年12月23日 新築（登記記載）
	経 過 年 数	約3年
	経済的残存耐用年数	約27年
仕 様	構 造	木造3階建
	屋 根	スレート葺
	外 壁	サイディング貼等
	内 壁	ビニールクロス貼等
	天 井	ビニールクロス貼等
	床	フローリング等
	設 備	トイレ×2、浴室、洗面所、キッチン等
床 面 積（現 況）	1階	: 31.12㎡
	2階	: 31.12㎡
	3階	: 27.81㎡
	延べ	: 90.05㎡
現 況 用 途 等	現 況 用 途	居宅
	間 取 り	4LDK（附属資料建物概略間取図のとおり）
品 等	普通	
保 守 管 理 の 状 態	普通	
建 物 の 利 用 状 況	令 和 7 年 8 月 25 日 : 内部立入調査	
	所有者の妻Bが使用借権により占有し、住居として利用している。	
特 記 事 項	◇物件2建物は建築確認を受け、完了検査済証（令和5年1月24日、2022SBC－完01352Y）の交付も受けている。 ◇川崎市建築基準条例第6条第2項は「地階を除く階数が3以上の建築物の敷地は道路に4m以上接しなければならない。ただし、市長が敷地の形状又は建築物の規模、構造及び設備により安全上支障がないと認めて許可したときは、この限りではない。」となっており、建築計画概要書によると、物件2建物は当該市条例第6条第2項ただし書許可を受けている。 ◇給排水、諸設備の不具合の有無については確認できなかったが、Bは特に不具合は無いと陳述していた。 ◇洋室2に設置した鳥かごで、インコ11羽を飼っている。 ◇本件建物は、隣の建物と近接して建てられている。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地 価格(円/㎡)	個別格差	更地価格 (円/㎡)	地積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	355,000	$\frac{93}{100}$	330,000	× 67.20	× 1.0	= 22,180,000

標準画地価格 : 標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価調査 川崎(県)―3

$$\begin{array}{ccccccc} \text{地価調査価格} & & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 335,000\text{円/㎡} & \times & \frac{105}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{99} = 355,000\text{円/㎡} \end{array}$$

◇ 時点修正 : 令和6年7月1日から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正 : 標準画地で補正の必要なし。

◇ 地域格差 : 地価調査基準地の所在地域は対象地域に比し、交通接近条件等で劣り、格差は上記のとおり。

◇ 個別格差 : 目的土地は不整形等で劣り、格差は上記のとおり。

◇ 建付減価 : 経過年数、建物の状況等を考慮し、建付減価率を0%と判定した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現価率	建物価格 (円)
2	230,000	× 90.05	× 0.88	= 18,230,000

現価率

- ・ 経過年数 3年 、 経済的残存耐用年数 約27年 、 観察減価率 2%
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\text{現価率} = \frac{\text{経済的残存耐用年数 } 27\text{年}}{(\text{経過年数 } 3\text{年} + \text{経済的残存耐用年数 } 27\text{年})} \times (1 - 0.02) = 0.88$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合(注)		土地利用権等価格 (円)
1	22,180,000	×	0.65 法定地上権	= 14,420,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を 法定地上権 と判定し、その割合を 65% と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基 礎 と な る 価 格 (円)	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円)	占有 減価 修正	市場性 修 正	競売 市場 修正	その他の 控 除	評価額 (円)
1	22,180,000	－ 14,420,000		× 1.0	× 0.7		= 5,430,000
2	18,230,000	＋ 14,420,000	× 1.0	× 1.0	× 0.7		= 22,860,000
一 括 価 格 (合 計)							28,290,000

占有減価修正 : 必要なし。

市場性修正 : 必要なし。

競売市場修正 : -30% と判定した。

その他の控除 : 必要なし。

第6 参考価格資料

1 . 地価調査価格 川崎(県)―3

所 在 : 川崎市川崎区大島1丁目10番4 「大島1-10-9」

価 格 : 335,000円/㎡

位 置 : JR東海道本線「川崎」駅約1.7km

価 格 時 点 : 令 和 6 年 7 月 1 日

地 積 : 176㎡

供給処理施設 : 水道、ガス、下水

接 面 街 路 : 東側 6.0m 市道

用 途 指 定 等 : 第二種住居地域(建蔽率60%、容積率200%)
準防火地域

地 域 の 概 要 : 中規模一般住宅、アパートが混在する住宅地域

2 . 固定資産税評価額 (令和 7 年度)

物件1 11,544,960円

物件2 8,751,779円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写 (A3判からA4判へ縮小)

地積測量図 (A3判からA4判へ縮小)

建物図面・各階平面図写 (A3判からA4判へ縮小)

建物概略間取図

以上



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出
境町

A3をA4に縮小

請 求 部	所 在	川崎市川崎区境町				地 番	8番74			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分		座 標 系 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	土地区画整理所在図
作 成 年 月 日	昭和47年8月15日				備 付 年 月 日 (原 図)	昭和47年8月15日			補 記 事 項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年8月19日
横浜地方法務局川崎支局
登記官

地図整理番号：M17323

登記年月日：令和4年12月15日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
埼玉県地方方法務局川崎支局登記
令和7年6月10日 東京法務局豊島出張所

地積測量図

地番 8-20、73、74

土地の所在 川崎市川崎区境町

求積表

地番	① 8-20					
NO	Xn	Yn	Yn-1-Yn-1	Xn - (Yn-1-Yn-1)		
B6	-52633.854	-11290.670	7.986	-420333.958044		
P3	-52639.444	-11282.159	-10.017	57517.599028		
P2	-52638.919	-11281.607	-7.986	400368.435134		
B7	-52631.470	-11290.145	10.937	-575630.387390		
合計				111.688728		
合計面積				55.843940		m ²

地番	② 8-73					
NO	Xn	Yn	Yn-1-Yn-1	Xn - (Yn-1-Yn-1)		
B1	-52628.471	-11279.236	3.996	-205040.523016		
B6	-52633.854	-11290.670	-10.909	574182.713286		
B7	-52631.470	-11290.145	-8.901	468472.714470		
K15	-52629.332	-11289.571	1.085	-57629.118540		
B5	-52629.468	-11289.050	1.423	-74991.723944		
B4	-52625.384	-11288.148	4.569	-240447.663986		
B3	-52626.197	-11284.481	3.582	-189509.183854		
B2	-52627.137	-11284.566	5.245	-276029.323565		
合計				107.868821		
合計面積				53.9344105		m ²

地番	③ 8-24					
NO	Xn	Yn	Yn-1-Yn-1	Xn - (Yn-1-Yn-1)		
P4	-52628.055	-11278.592	15.810	-832017.929550		
B1	-52628.471	-11279.236	-5.974	314402.485754		
B2	-52627.137	-11284.566	-5.245	276029.323565		
B3	-52628.797	-11284.481	-2.592	188509.188854		
B4	-52625.384	-11288.148	-4.569	240447.663986		
B5	-52629.468	-11289.050	-1.423	74991.723944		
K15	-52629.332	-11289.571	-7.588	399351.37216		
K18	-52627.490	-11296.838	-5.475	288135.507750		
P18	-52621.908	-11295.046	18.046	-649814.951768		
合計				134.400781		
合計面積				67.2003905		m ²

総計面積 178.9791650 m²

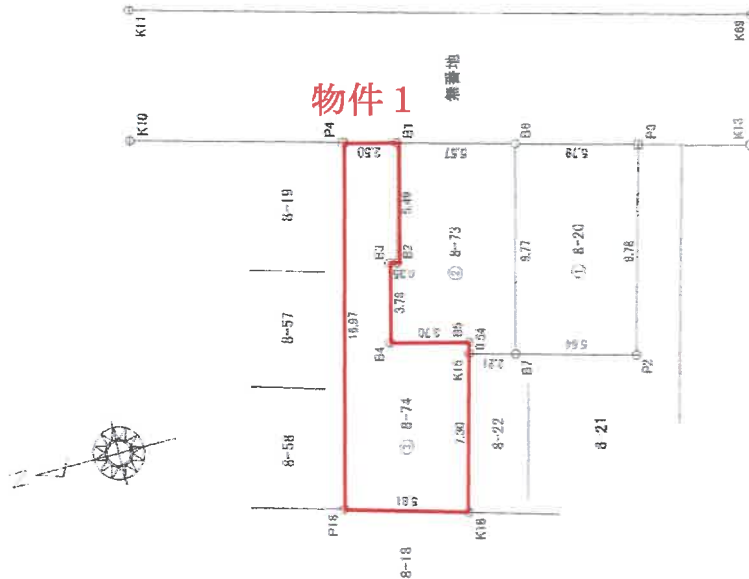
測量年月日 令和4年12月5日
係属系 任意

抗線凡例

○	市金線
△	市断
田	底石 (ペンキ)
田	民金線 (計算点)
○	計算点

引張品	座標	X座標	Y座標
K10	道路境界線	-52615.923	-11276.060
K11	道路境界線	-52617.974	-11276.238
K13	道路境界線	-52644.454	-11283.487
K19	道路境界線	-52646.010	-11277.690

物件1



作成書

(令和4年12月9日作成)

(冲原川岸土地家屋調査士会)

縮尺 1/250

A3をA4に縮小

登記年月日：令和5年7月18日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
横濱地方裁判所川崎支部審判部
令和7年6月10日 東京地方法務局豊島出張所

各階平面図

家屋番号 871

建物図面

建物の所在 川崎市川崎区境町8番地7-4

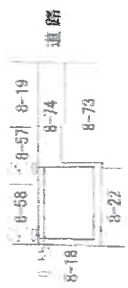
1階2階(各階同型)

求積表	
0.107 x 2.098 =	0.224486
6.718 x 4.600 =	30.902800
計	31.127286
床面積	31.12㎡



3階

求積表	
0.107 x 2.098 =	0.224486
5.808 x 4.600 =	26.716800
0.910 x 0.960 =	0.873600
計	27.814886
床面積	27.81㎡



A3をA4に縮小

作成者

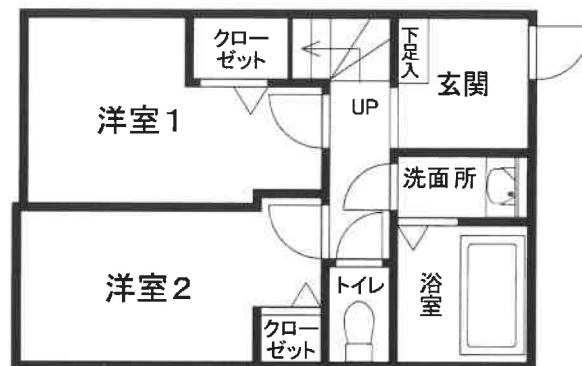
縮尺 1/250

申請人

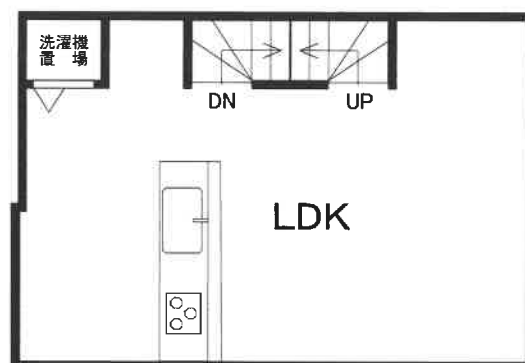
縮尺 1/500

(神奈川県土地家屋調査士会)

建物概略間取図



1 階



2 階



3 階